

化粧品排水処理設備

液中膜のソリューション

処理水質の向上と処理能力の増強を同時に実現！

本設備のお客様は、化粧品業界において、多岐にわたる商品の開発、生産を行っておられます。商品の変化及び製造量の増大により、排水処理設備の増強が必要となり、既設処理設備を改造・利用できる膜分離活性汚泥法をご採用いただきました。

液中膜と既存設備を最大限利用することで、水槽を増設することなく、従来の2倍の水量を処理できる設備を可能にしました。また、保証システムのご利用で、クボタメンブレン(株)による日々のサポートにより、安定した性能を発揮しています。

お客様の声

「処理量倍増だけでなく、処理水質も安定！」

以前は生物反応槽、沈殿槽の管理も難しく、目が離せない状態でした。しかし、液中膜方式を導入することで処理量が2倍に増やせただけでなく、処理水質も安定しており、設備の管理が容易になりました。後段の活性炭吸着塔はほとんど使用する必要がありません。

設備概要

水質

水質項目	原水		処理水	
	計画	実績	計画	実績
BOD (mg/L)	1,600	1,020	<15	2.1
COD _{Mn} (mg/L)	625	420	<15	6.9
SS (mg/L)	200	200	<10	<1.0
T-N (mg/L)	20	20	<9	5.2
T-P (mg/L)	3	3	<0.5	0.7
n-Hex (mg/L)	50	50	<5	0.5



工場正門

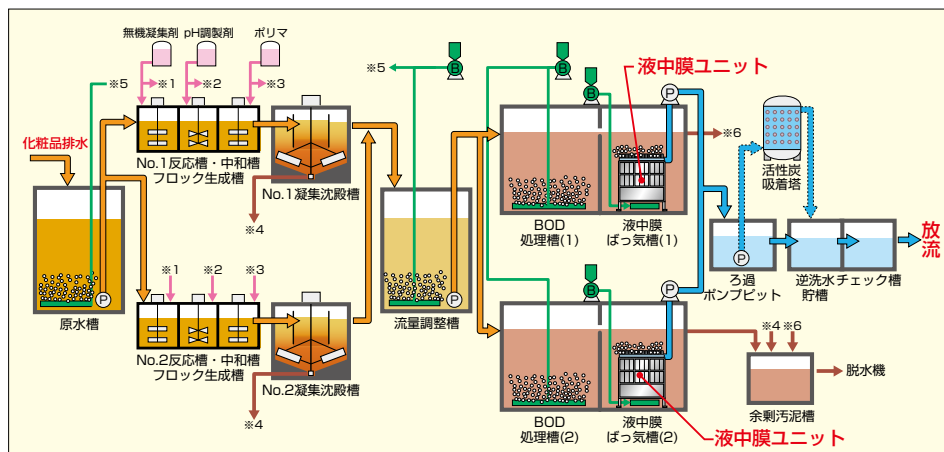


施設全景



監視室

処理フロー



- 所在地
兵庫県
- 排水種別
化粧品排水
- 処理水量
①60m³/日
②60m³/日
- 稼働
①2000年11月～
②2006年1月～

For Earth, For Life
Kubota